

新たな文化施設の検討について

(第3回 新たな文化施設を考える市民ワークショップ 資料)

平成30年9月8日(土)

ふじみ野市文化・スポーツ振興課 文化振興係
株式会社シアターワークショップ



本日のタイムテーブル

時間	内容
9:35	前回の振り返り、ご検討いただく内容の説明
10:05	勤労福祉センターをぐるりと一周
10:15	グループごとの検討
11:00	各グループからの発表
11:30	終了

前回のご意見ー1

① ホールでやりたい・観たいものと客席規模

大井新施設	上福岡・勤労改修施設
・800～1000席 →成人式、コンサート・ライブ、 学校の音楽会・バンドライブ・発表会 ・500～700席 →発表会、お笑いライブ ・300～400席 →学生の自主企画発表、発表会、 芝居、落語 ・規模指定なし →親子劇場、園児の発表会、 ライブハウス、パブリックビューイング ヘアショー、ファッションショー	・800席 ・400～500席 →市民の発表、ミニシアター ・中規模 →音楽、演劇、講演、 定期的な市民講座

前回のご意見ー2

② 残す機能／③ 追加する機能

残す機能	追加する機能
・会議室 ・サークル利用の多い部屋 ・談話室 ・和室の楽屋 ・和室(茶室対応できるようにする) ・調理室 (しつらは見直す。機能・見栄えよく) ・手工芸室(窯)	・防音の練習室 ・鏡貼りの部屋 ・騒いでもいいスペース ・パーソナルスペース ・ロビーにグランドピアノ ・展示スペース ・中学生の行ける場所 ・パソコンが利用できる場所 ・託児施設 ・子どもが汚していい図工室 ・軽運動ができる場所 ・録音、撮影、編集、制作、配信ができる場所、機能 ・サバゲーフィールド、VR・AR体験

前回のご意見ー3

④ 集約・複合できる施設

- ・図書館
- ・郷土資料館
- ・スポーツ施設
- ・ロッククライミング、eスポーツなどの運動・ゲーム施設
- ・プラネタリウム
- ・自立支援施設、不登校児支援、保育園
- ・コンビニ
- ・カフェ
- ・民間施設
- ・ホールを1か所にまとめる

中学生ヒアリング(8/28・29)のまとめ

「どんな催しや講座があったらいい？」と聞いたら「しーん・・・」となり、文化芸術やエンタテインメントのことを知らないから答えが浮かばない、という状況が各校で発生しました。

まずは「知らせる」「体験してもらう」活動の大切さを実感しました。

新施設・改修施設で望む催し・活動	新施設・改修施設に求める機能
・落語、演芸、お笑い ・オーケストラ等(できれば体験つき) ・スポーツ選手の講演、トークショー ・ミュージカル ・歌舞伎、能、狂言 ・映画 ・ハンドメイドマーケット ・将棋、盆栽、苔玉 ・ダンスやピアノを習っている人の発表会 ・とにかく有名人の公演等 ・高齢者向けや、世代・地域交流できる催し	・防音の練習室 ・鏡貼りの部屋 ・太鼓の練習場所 ・勉強できる場所 ・自由研究などのグループ作業ができる場所 ・飲食しておしゃべりできる場所 ・簡単な運動ができるところ ・普段取り組まない運動、遊びができるところ

検討していく機能ー1(大井)

敷地内に機能が納まるかどうか、現在の活動の将来動向等により変更が生じる可能性もありますが、基本的に下記の機能を持たせることで検討を進めます。

【大井新施設】

- ・現在より大きい客席規模の、本格的な設備を有するホール
- ・防音の練習室、スタジオ
- ・鏡貼りの練習室
- ・会議室、調理室、和室、工芸室等
- ・パソコンが利用できる場所
- ・フリースペース(遊び場、語らいの場など)
- 大井図書館を複合できるよう検討する
- 飲食を提供できる機能を検討する

検討していく機能ー2(上福岡)

既にある施設なので、どこまで変更できるか、構造上問題がないかを調整する必要がありますが、基本的に下記の機能を持たせることで検討を進めます。

【上福岡改修施設】

- ・客席数は減るが、現在より快適で性能のよいホール
- ・防音の練習室、スタジオ
- ・鏡貼りの練習室
- ・会議室、調理室、和室、工芸室等
- ・パソコンが利用できる場所
- ・フリースペース(遊び場、語らいの場など)

本日のワークショップについて

本日は、前回、前々回の検討を踏まえたうえで、

新たな施設(大井)、改修施設(上福岡)
で想定される機能(ホール、部屋)で
どのような催し、活動があるといいか

について、ワークショップ形式で議論していただきます。

文化施設の2つの「事業」とは？

文化施設で行われる催し、活動には、大きく2つの分類があります。

自主事業

施設が主体的に企画・実施する催し・講座等

貸館事業

市民・企業等が施設を借りて行う催し、活動等

新施設、改修施設では、市民等の利用（貸館事業）に加えて、自主事業に積極的に取り組み、より楽しい催しや講座を継続的に取り組んでいきたいと考えています。

自主事業とは？

**新施設・改修施設の将来像の実現や
人々の楽しみ、心の充足のために、
市や施設として必要な催しを行うこと**

- ①新施設・改修施設(市)が費用を負担して、作品や講座を企画(もしくは購入)して開催する。
- ②施設の職員は、よりよい事業を計画し、広報宣伝や営業によりチケットを売ったり、参加者を増やす。
- ③当日は催しに関するすべての業務や責任を担う。

- ・ 収支リスクは**新施設・改修施設**が負う。
- ・ 儲かる事業は地元企業や市民も開催できるので、たとえ支出が上回っても、市民に鑑賞・体験してもらいたい事業を計画することが重要となる。

貸館事業とは？

**市民や地域住民、興行会社などに
施設を貸し出し、さまざまな催しに
利用してもらうこと**

- ①利用賞金や、出演料などの開催費用は借りた人が負担する。
- ②新施設・改修施設の職員は、利用方法のアドバイスをしたり、利用当日に安全に利用されているかを確認する。
- ③当日の会場案内や舞台進行等は、借りた人が行う。

- ・収支リスクは**利用者**が負う。
- ・施設では、より多くの方に、より効果的に利用してもらうためのサービスや職員のスキルの向上、常に良い状態で貸すための適切な管理が重要となる。

2つの「事業」の関係性のイメージ

良質な文化サービスの提供

自主事業

(例)

- ・さまざまな文化を知るための体験・鑑賞事業の開催
- ・文化活動の質を高めるための講座、指導会等の開催
- ・独自の作品づくりや専属上演団体の設置
- ・市民参加の推進
- ・地元文化の情報収集・発信

貸館事業

- ・利用しやすい規則・サービス
- ・職員のスキルを生かした利用提案や相談の受付

来場者・参加者の増加

裾野の拡大

- ・鑑賞人口の増加
- ・活動人口の増加

施設利用の促進

活動の向上

施設利用の促進

市民活動や文化の水準が高まる
地域コミュニケーションが増える
心身ともに元気な市民が増える

検討にあたって

前回、前々回の検討結果をよく読んでいただき
「将来像を実現するために必要な催し・活動は何か」
という観点でご検討ください。

既存の活動については、概ね新施設でも引き継がれることを前提としています。

皆さんには、新たな2施設で生まれてほしい、新たな催しや活動についてご検討いただきたいと思います。

※従来のご自身の活動を書いていただくのも構いません。

今日の付箋(メモ)の書き方

①催しの内容

②使う部屋

③主催者、利用団体

を知りたいです。

理由が分かるように、付箋への記入をお願いします。

ダンス練習
練習室
〇〇ダンスチーム

親子茶会
和室
会館＋茶道団体

〇〇さんのコンサート
大ホール
会館

落語講座＋公演
和室＋中ホール
会館

歌と読み聞かせ
ロビー
会館＋ボランティア

アートフェスタ
全館
会館＋市内文化団体
＋商工関係、学校など

TIKTOK撮影
いろいろなところ
市民・学生(個人)

世界の料理を知る講座
調理室
会館＋外国籍住民

ワークショップの進め方

時間	内容
10:05 ～20	個人で思いついたことをどんどんメモに書いて貼りましょう
10:20 ～10:55	グループでまとめましょう ①似たご意見を集めて貼り、丸で囲んでカテゴリ分けしましょう ②相反する意見を近くに置きましょう ③お互いに意見を聞き合い、メモに書いてあるご意見の意味を理解しましょう。 ④発表担当の方は、不明点がないか確認しましょう。 ひとつにまとめる必要はありません。 「こういう意見と、これに反対する意見があった」というまとめでも構いません。

取り組む上でのお願い

は

恥ずかしがらずに、どんどん書いて、出してみましょう。

ひ

否定しない！ 自分と違った意見、大いにアリです。

ふ

ふせん1枚に一意見。なるべく沢山、なるべく短く。

へ

へえ！ それ、いいね！ 真似してOK！ 便乗して発想を広げましょう。

ほ

他の人・グループの意見を聴き、褒めましょう。



施設を複数利用する事業の例

①子どものための音楽体験＋演奏会

場所	会議室または練習室&ホール
時期	夏休みなど、子どもが参加しやすい時期
内容	・公演前に楽器に触れるなどして知った楽器がプロの手にかかるとどんな音色を奏でるかを、実際の演奏を聴くことでより深く知る。 ・もしくは、公演前に何日かかけて子ども向けワークショップを行い、成果を演奏会の一部で発表する。



施設を複数利用する事業の例

②市民参加型のオペラ、ミュージカル、演劇等

場所	会議室・練習室・ホール
時期	練習等：夏～冬 公演：3月（春休み中）
内容	半年にわたってプロの指導を受けて練習し、出演者や裏方として市民が参加する。



②-2 市民の第九

場所	練習室・ホール
時期	練習等：春～秋 公演：12月
内容	合唱に市民が参加し、プロのソリストや楽団を迎えて年末に第九を歌い上げる。

施設を複数利用する事業の例

③演劇祭・音楽祭・映像祭など

場所	・大井のホール ・上福岡のホール ・2施設のフリースペース ・まちなか（駅前など）
時期	長期休み期間
内容	学生や文化団体等が作品を持ち寄り、さらにプロを特別招待して上演・上映・演奏会等を行う。 プロと市民・学生の交流、交流を通じた市民・学生の活動の水準向上を図る。

施設を複数利用する事業の例

④未来のホールスタッフ養成講座

場所	・大井のホール ・上福岡のホール ・会議室
時期	通年、または数日間
内容	東邦音大や尚美学園、専門家等と連携し、舞台関係の仕事に関心がある人々、文化ボランティアに興味がある人々に対して、アートマネジメントや舞台技術に関する講座や指導会を行う。 学習結果として、簡易な発表も行う。



施設を複数利用する事業の例

⑤本に関する複合イベント

場所	図書館、展示室、ホールなど
時期	(特に指定なし)
内容	・図書館での特集、読み聞かせ ・絵本作家と絵を描くワークショップ ・展示室での絵本原画展示 ・会議室での朗読会講習 ・ホールでの講演会、朗読会 ・ホワイエまたはフリースペースでの書籍販売&サイン会 など、本に関する複合イベントを行い、複合施設の良さをアピールする。



施設を複数利用する事業の例

⑥全館を使ったお祭り

場所	大井全館
時期	夏休み
内容	・ホールでの映画上映会 ・青少年スピーチ大会 ・ホールバックヤードツアー ・展示室での写真展 ・図書館で夜の読み聞かせ ・練習室でのドラム講座 ・フリースペースでの体力測定 ・駐車場にキッチンカー登場 などなど、全館を使って文化芸術や食べ物、健康などさまざまな切り口で全館を使い倒して賑わいを生み出す。

KADARE FESTA 2017

8/5(土)

- 大ホール(MC ちんちん & 椎名京
- 11:00・本館展示室で映画上映
- 11:30・本館展示室で映画上映
- 11:40・キッズダンス(Ride Up)
- 12:10・キッズダンス(Ride Up)
- 13:00・本館展示室で映画上映
- 13:30・本館展示室で映画上映
- 14:30・本館展示室で映画上映
- 15:00・本館展示室で映画上映

8/6(日)

- 大ホール(MC ちんちん & 椎名京
- 10:00・本館展示室で映画上映
- 10:40・本館展示室で映画上映
- 12:00・本館展示室で映画上映
- 13:00・本館展示室で映画上映
- 14:30・本館展示室で映画上映
- 15:00・本館展示室で映画上映

由利本荘さ、カダレシ。

カダレシマーケット

館内給養イベント

RAVE FESTA 2017

リアス・ウェーブ フェスティバル2017

平成29年 8月27日(日) 10時～15時

- フリーマーケット 10:00～15:00
- キッズ茶会 10:00～14:00 お茶代: 350円
- HA・KA・RO 2017 (聞いてみよう! あなたの歌謡)
- 移動図書館 かしら等の展示 10:00～15:00
- アマチュアバンドライブ 12:50～15:00 入場料: 500円
- 一鶴古本市 10:00～15:00
- キッズ産生広場 竹で水てっぽう作り ①10:00 ②13:30
- F Mねまらいん 公開生放送! 11:00～13:00 (予定)